

2024年1月15日

第170号

発行：日本臨床検査技師連盟  
発行責任者：滝野寿・深澤恵治  
編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

## ◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇令和六年 年頭のご挨拶

## 令和六年 年頭のご挨拶



日本臨床検査技師連盟の会員の皆様

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

去る1月1日に発生した能登半島での地震の発生を受けて、亡くなられた方々や被災された方々のご家族に対し、深い哀悼の意を捧げるとともに、連盟として被災地への支援や復興活動においても一層の協力を約束いたします。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に下げられ、人の動きもコロナ前に近づき国内のものならず、海外からの旅行者も増えました。

まだまだ克服すべき課題が残る中で、新しい年が始まります。感染症の収束だけでなく、様々な医療ニーズに対応し、患者さんたちが安心して医療を受けられる環境を築くことが求められています。我々臨床検査技師は迅速な検査や正確な診断によって、医療現場において大きな役割を果たすことができました。

コロナ禍で得た経験をもとに、私たちの業務においてもさらなる進化と改善を目指すべく、医師の働き方改革に積極的に寄与していくことが必要であります。繁忙な医師の業務負担を軽減し、より迅速で正確な検査結果を提供できる環境を整えることができます。

今年の連盟は、幅広い層の臨床検査技師に対し、職域の充実発展や社会的地位向上につながる政治活動への理解を求め、加入口数の増加につなげていくとともに次期国政選挙に向けて組織内候補の公募を始めます。年内にも会員から候補者を決定させたいと考えております。皆様方の連盟へのご支援をお願い申し上げます。

日本臨床検査技師連盟 代表 長沢光章